

武庫南小だより

笑顔であいさつ 根気よく学び 思いやりの心をもつ

学校通信 2月号
令和5年2月1日

尼崎市立武庫南小学校
校長 大龍 正幸

本を読んでいますか

武庫南小学校では、図書月間として1月23日(月)の図書委員会によるTV集会から2月末まで読書の推進に取り組んでいます。

今、図書室の前には武庫南小学校の先生たちのおすすめの本の紹介が掲示されています。武庫南っこの皆さんは知っている本がありましたか？また、今週はいつも皆さんが楽しみにしている、図書ボランティアさんからの読み聞かせの動画配信もあります。



様々な取り組みを学校ではしていますが、武庫南っこの皆さんは、本を読んでいますか？本を読むことで、語彙力(知っている言葉を適切に使いこなす力)、文章の表現力や記憶力のアップ等、様々なメリットがあると言われています。生き方のヒントが本に書いてあることもあります。読む本に悩んだら、まず図書室へ行きましょう。長編作品から始めなくても短編の本や絵本もあります。TVや動画を見ることにたくさん時間を使うのであれば、少しの時間、本を読むことを始めましょう。

感謝の気持ちを伝えよう

1月の生活目標は「ありがとうを見つけよう」でした。武庫南っこの皆さんの日々の生活にはいろいろな人が関わっています。家族はもちろん、友だちであったり学校の先生であったり、地域の人であったり…。自分に関わってくれている人のことを考えてみてください。たくさんの人たちがあなたたちの頑張りを見守っています。そして、この機会に「いつもありがとうございます。」と感謝の気持ちを伝えてください。今、生活委員会が取り組んでいるスマイルカードを使って学校の人にも伝えてほしいと思います。また、1年間使った机やイス、学習に使う用具類、教室や校舎も感謝の気持ちを込めて手入れをしてください。武庫南っこの3つの柱にある、思いやりの心をもって、しっかり感謝の気持ちを伝えられる子どもたちであってほしいと思っています。

ご協力ありがとうございます

1月の学校づくりアンケートでは、たくさんの保護者の皆様にご協力いただきありがとうございました。Google formsを使ったアンケートで71%の回答率でした。いただいたアンケート結果は今後の学校づくりの参考とさせていただきます。また、結果につきましても後日公表させていただきます。